



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、せとうちDMOの活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い観光業にも多大な影響があり、とりわけインバウンド需要の減少は、欧米豪をターゲットとして取り組んできたせとうちDMOにとっては、これまでの4年間を振り返る契機ともなりました。Go Toキャンペーンなどの後押しはあるものの、国内の観光インフラへの打撃も大きく、当面の国内需要喚起策と観光基盤の維持や再検討の議論にも参加させて頂きながら、インバウンドについては、この需要の空白期間を好機と捉え、改めて中期的なせとうちのアピールポイントの訴求と着実な着地整備の検証、海外チャネルの整備など積極的に取り組んでまいりたいと考えております。



一般社団法人せとうち観光推進機構 会長 真鍋 精志

新常態の模索の中、皆様方との対話に一層力点を置き、インバウンド回復期に力強い施策展開ができるよう、再度、基礎からの対話・検討をさせていただきたいと存じます。本年も宜しく願い申し上げます。

今年の抱負

明けましておめでとうございます。日頃よりせとうちDMOへの温かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大に見舞われ、先行きは未だ不透明で、欧米豪を中心に伸びていた瀬戸内のインバウンド観光も大きな転機を迎えております。

今年、せとうちDMOは6年目を迎えます。これまで築いた土台をしつかりと固めつつも、この大きな試練に怯まず「新たな旅のスタイル」を踏まえた瀬戸内の魅力をさらに磨き上げ、地域の皆さまと一丸となつて観光振興に取り組んでまいりたいと考えております。大なる瀬戸内の持ち味や地域のパワーを国内外に向けて発揮する時だと思っております。

今年もどうぞよろしくお願いたします。



せとうち観光推進機構
専務理事 金平 京子

昨年は逆風下の観光事業者様を、島と暮らす、食べて応援、せとうちシヨッピングモール、オンライン版瀬戸内アカデミーでご支援することに全力を尽くしました。一方で、ヒルトン広島の方で、淡路島や生口島の工、淡路島や生口島のホテル建設支援、MasS実証実験参加、パイオ企業出資、首都圏での物産展、ラボ設立と未来への活動も実施しました。



瀬戸内ブランドコーポレーション
代表取締役社長 藤田 明久

「2021年 コロナに負けない！ わが県のいいところ」

2021年withコロナの時代に備え、瀬戸内7県における、オンラインや“密”にならないイベント、観光スポットを紹介していきます。コロナに負けないで～！ε= r(・ω) r

兵庫県



兵庫県の良いところは、なんとと言っても、海、山、温泉、という多様な魅力がある点です。旧五国といわれる5つの地域にそれぞれ個性豊かな食・自然・文化が多数あり、「密」を避けて楽しめる屋外スポットが満載です。

「あいたい兵庫2020秋冬」観光キャンペーンでは、兵庫が誇る美しい絶景をご紹介します。グルメなどのお立ち寄りスポットも併せて紹介しています。

また、現在「100年後にも残したい兵庫」Instagramフォトコンテストを実施中です。一般の方からフォロワー1万人以上の方まで、様々な写真が日々投稿されています。新しい目線で切り取られた写真には、改めて地域の魅力を再発見させられます。

美しさが心を打つ、多様な“ひょうご”を発見してみてください。

- 「あいたい兵庫」WEBマガジン

<https://www.hyogo-tourism.jp/files/degital/2020aw/HTML5/pc.html#/page/1>

- ひょうご観光本部Instagram

https://www.instagram.com/hyogonavi_official/?hl=ja

- 兵庫県の感染リスク軽減対策「ひょうご安心旅」の取組

<https://www.hyogo-tourism.jp/news/124>



兵庫の絶景を紹介



「100年後にも残したい兵庫」Instagramフォトコンテスト



岡山県

“桃”と“桃太郎”のふるさと岡山にご当地カレーが誕生しました。

その名も「岡山カレー」。桃農家が自宅で楽しんでいる桃のチャツネを隠し味にしたオリジナルカレーを岡山市街48店の飲食店で提供しています。

そして、昨年実施した“撮りっぽ岡山ハッシュタグキャンペーン”でグランプリを獲得した写真の撮影場所「奈義町現代美術館」は、今年イチ押しの写真映えスポット。是非、現代アートを五感で味わってください。

また、岡山県を訪れる際は、公式観光サイト「岡山観光WEB」をご覧ください。新たに感染症対策の特設ページを開設し、対策を実践する施設の紹介や関連情報へのリンク等、積極的な情報発信を行っています。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

※岡山観光WEB特集「新型コロナウイルス感染症対策」

<https://www.okayama-kanko.jp/feature/stopcovid19/top>



グランプリ写真(奈義町現代美術館)



岡山カレー

広島県



広島県では、「特別で新しい、非日常の旅」を楽しむことができます！
 昨年12月から、多種多様な広島の観光体験の魅力をも“新しい非日常”の視点で紹介する特設サイトを開設し、コロナ禍での新しい旅の形を提案しています。

また、本県では、誰もが、安全・安心に観光を楽しんでいただけるよう、デジタル技術等を活用して、観光施設等における混雑状況を可視化する取組や、新しい生活様式に対応した魅力ある観光プロダクトの開発等に、県内の観光関連事業者等とともに取り組んでいます。

新型コロナの感染拡大が落ち着いた際は、安全・安心で、新しい広島の旅を、感染拡大防止に配慮しながら、ぜひお楽しみください。

「#新しい非日常」サイト：<https://hiroshima-hinichijou.com/>



「非日常の旅」の例
 (奥湯来シャワークライミング)



「非日常の旅」の例
 (夕呉クルーズ)



「#新しい非日常」サイト

山口県



山口県は本州の最西端に位置し、三方を海に開かれ、豊かな自然や多彩な観光資源を有しており、美しい海に浮かぶ「角島大橋」や「元乃隅神社」など風光明媚な景色はもとより、ふぐ、瓦そば、地酒など海の幸、山の幸が各地で楽しめます。

特に、昨年からは山口県が誇る唯一無二の『人』・『文化』・『自然』を活かした体験コンテンツの充実に加え、2月末までの予定で体験料金の半額キャンペーンも展開しており、多くの方に本県の魅力を多方面から楽しんでいただいています。

県では、市町や関係事業者と連携して、万全の感染拡大防止対策を講じた観光地・体験コンテンツで皆さまのお越しを心からお待ちしています。

おいでませ！山口へ！



角島大橋



みかん鍋



シーカヤック

徳島県



徳島県では今、「知る人ぞ知る」隠れた絶景ポイントが注目を集めています。withコロナ時代においても、密を避けられるので安心して楽しんでいただけます。世界三大土柱と呼ばれる奇観「阿波の土柱」や「八合霧」（雲海）がおすすめです！

また、「徳島『観光』の成長産業化に向けて」をテーマに、本年1月22日（金）に開講する「とくしま観光アカデミー」では、話題の講師陣による「ニューノーマルな旅行スタイル」や「観光におけるデジタルトランスフォーメーション」など、多種多様な講座が受講できます。

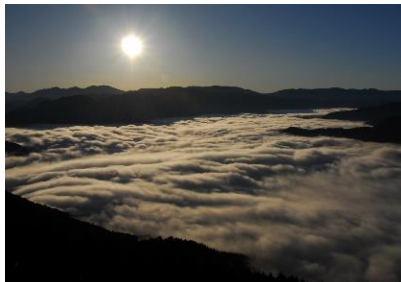
Withコロナに対応した「オンライン形式」による講座ですので、徳島「観光」に興味がある方は、ぜひ受講してください！

とくしま観光アカデミー詳細サイトリンク：

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kvoiku/shogaigakushu/5042793/>



阿波の土柱



八合霧



アカデミー申込URL



香川県

昨年のコロナ禍によって、香川発の新たなツアーが生まれました。香川県内のバス会社が、全国に先がけて始めた『オンラインバスツアー』です。

このツアーは、参加者がPCやスマホを使って、バスガイドや現地ガイドの案内とともに、臨場感あるライブ映像で観光地を巡るものです。事前に届いたオリーブの新漬けやうどんなどの地域産品を味わいながら、小豆島や琴平などの観光地や、うどん打ち体験等を自宅で楽しんでいただけます。

コロナ収束後は、ぜひ瀬戸内・香川でのリアルな旅をご満喫下さい。より深く香川の魅力をご堪能いただけると思います。

苦しい状況が続きますが、力を合わせて、新型コロナウイルスなどに負けないよう頑張っていきましょう。



オンラインバスツアーの様子
瀬戸大橋が映ってますね！



オンラインバスツアーの様子
とても楽しそう！



小豆島といえばコレ！

愛媛県



愛媛県では、県南西部の南予地域の市町等とともに、平成30年の西日本豪雨災害からの創造的復興と、災害を契機に生まれた地域内外との絆の強化を図るイベント「えひめ南予きずな博」を、7月から12月までの期間開催します。

特に被害の大きかった宇和島、大洲、西予では音楽やアート、文化イベントなどをリアルとオンラインを組み合わせて展開するほか、ウィズコロナ時代も見据え、様々な来訪目的やニーズに対応する受入体制の構築や将来につながる仕組みづくりにも取り組んでいきます。



えひめ南予きずな博 イメージ写真

瀬戸内Finder 12月人気記事TOP5

- 
- 地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>
- #1  香川で生まれた奇跡のみかんは紅くて甘い！その名も『小原紅早生』
香川県
樹齢1200年の大楠・ヤギ・絶景！1日フルで志々島を遊びつくす！
 - #2  香川県
瀬戸内海に浮かぶ『直島』は現代アートの聖地。
香川県
 - #3  山口県
周防大島で「TAKE OFF(テイクオフ)」！
 - #4  香川県
ここでしか手に入らないお菓子『観音寺まんじゅう』
香川県

島と暮らす 冬のお取り寄せカタログ完成！

瀬戸内のこだわりの食品をセレクトして全国へ販売する通販サイト「島と暮らす」の冬カタログが完成しました。瀬戸内特有の温暖な気候を活かし、想いを込めて丁寧に作られた品々を、7つの県（兵庫・岡山・広島・山口・愛媛・香川・徳島）から集めました。

季節ものを特集する「冬のうまいもん。」ページでは、毎年大人気商品の淡路島3年とらふぐをはじめ、広島の牡蠣や香川のブランドキウイなど、今が旬の瀬戸内グルメを紹介しています。12月の瀬戸内Finder人気のNo1記事で取り扱われている「小原紅早生」を使ったの缶詰やジュースも、販売しています。その他にも7県の名産品&ご当地グルメや、リピーター続出の定番アイテム、おうちご飯に便利な商品、お酒やスイーツなど、いろいろな切り口で美しい写真とともにたっぷりご紹介しています。

ご自宅用にはもちろん、ギフトにもぴったりの商品が満載で見ただけでも楽しいカタログとなっています。ぜひこの機会にお取り寄せしてみたいはいかがでしょうか。

～ お取り寄せカタログ ～

shima-life_catalog_2020w-2021s.pdf (shima-life.jp)

～ WEBサイトはこちら ～

[瀬戸内7県のいいものお取り寄せ 島と暮らす \(shima-life.jp\)](http://shima-life.jp)

島と暮らす パンフレット



瀬戸内はおいしい季節！
冬のうまいもん。

ご当地セレクション/
瀬戸内自慢のグルメ

兵庫

淡路島3年とらふぐ

淡路ビーフ・淡路牛

島のお酒・ドリンク

淡路島生ものり

淡路島産生り

メディア掲載実績

- インバウンドガイド講座
12月1日 愛媛新聞
12月27日 読売新聞
- せとうちDMO
12月9日 日経新聞
- 愛媛MaaSイベント
12月15日 NHK
- 神戸観光局との連携
12月20日 トラベルニュース at

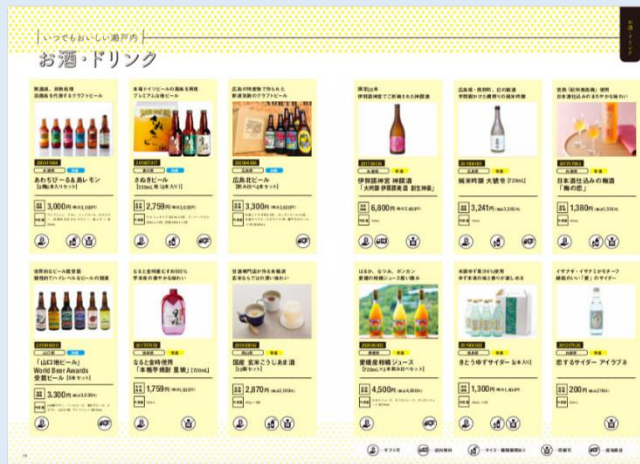
- ★2020年メディア掲載ランキング
(雑誌、メディア、web含む)
- 1位 瀬戸内ショッピングエール
 - 2位 島と暮らす
 - 3位 otomo(株)との連携協定
 - 4位 STU48関連
 - 5位 愛媛MaaS実証実験

昨年も多くのメディアへ取り上げられました。
今年も地域の皆様を元気づけ、多くのメディアに掲載されるよう頑張ります！



島と暮らす
お取り寄せカタログ

2020 winter - 2021 spring



「いつでもおいしい」のこだわり
お酒・ドリンク

伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造

伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造

伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造 伊豆山崎酒造

【瀬戸内アカデミー12/8オンライン開催しました】 2021年春開業の瀬戸田ホテルについて ～「旧堀内邸」の活用とせとうちDMOの関わり～

今年度、第9回目となる瀬戸内アカデミーでは、2021年春、広島県尾道市生口島の旧堀内邸を活用して瀬戸田エリアにできる新しい旅館「Azumi Setoda」と、その周辺の地域の活性化について株式会社ナル・デベロップメントの岡雄大社長とJR西日本地域プロデューサーの内藤真也さんにお話をいただきました。
「Azumi」は、アマンリゾート創業者で世界的なホテリアドリアン Zecha（エイドリアン・ゼッカ）と株式会社ナル・デベロップメントが2020年10月に新しく立ち上げた旅館ブランドです。

旅館「Azumi Setoda」は、「Azumi」の第一号旅館で、瀬戸田の地に約140年付む「旧堀内邸」の貴重な建築様式を活かしながら、日本の伝統建築の手法を用いて改装。50平米～70平米の計22室の客室に加え、庭園、あずまや、レストラン、バー、ラウンジ、ショップ等で構成されます。
お二方は、旧堀内邸との出会い、なぜ瀬戸田エリアで立ち上げたのか、地域住民との関り方、地域を盛り上げるための考え方など参画して頂く自治体・地域事業者の参考になるようなこととお話させていただきました。
今後もせとうちDMOはこのような取組にたくさん出会えることができたら嬉しいです。

◆開催日時（オンラインにて実施）

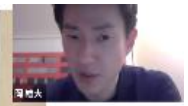
12月8日（火）15:00～16:00

◆講座名

2021年春開業の瀬戸田ホテルについて
～「旧堀内邸」の活用とせとうちDMOの関わり～

◆講師

- ・岡 雄大（おか ゆうた）氏
（株）ナル・デベロップメント 代表取締役
- ・内藤 真也（ないとう しんや）氏
JR西日本 地域プロデューサー
兼務（株）瀬戸内ブランドコーポレーション シニアマネージャー



瀬戸内インバウンドガイド講座 開催中！


×


あなたも
インバウンドガイドに
なってみませんか？

せとうちDMO × インバウンドガイド協会

瀬戸内インバウンドガイド講座

(一社)せとうち観光推進機構では、今年度実施する「地域との連携による多様な魅力ある滞在コンテンツ造成事業」の一環として、(一社)インバウンドガイド協会様との共催により12月12日から7県で「瀬戸内インバウンドガイド講座」を開催しています。

せとうち観光推進機構は、これまでも瀬戸内の事業者とともに、瀬戸内の魅力溢れるコンテンツの造成と、パンフレットの作成などを通じた積極的なPR活動を行ってきましたが、地域の事業者における多言語対応が限定的で、コンテンツ造成において課題を抱えており、旅行者を案内する多言語ガイドの必要性が高まっていました。また、新型コロナウイルス感染症の流行により、新たな生活様式を实践した少人数での旅行スタイルが求められ、この点においても、ガイドの重要性が高まっています。

こうした状況を踏まえ、これまで地域のボランティアガイドや有償ガイドとして活動されている方、ガイドの活動に興味を持っている方200名程度(7県合計)を対象に、ガイドとしての基礎知識やスキルを身に付けていただくことを目的として本講座を開催します。

初回の広島会場は12/12(土)、13(日)の2日間、広島市文化交流会館で開催され、33名の方に受講いただきました。

初日は講師のインバウンドガイド協会平塚事務局長によるガイドとしての基礎知識や心構えなどの講義と、外国人旅行者からガイドを受注した場合を想定して注意すべき点などを話し合うグループ討議が行われました。

二日目は平和記念公園など広島市内の観光地で、ガイドを实践するフィールドワークと実施結果の振り返りが行われました。

参加者のみなさまは真剣な中にも楽しみながら講座を受講されており、参加者からも「ガイドとして活動していくうえで大変参考になった」「参加してよかった」等の声がたくさん寄せられました。

【瀬戸内インバウンドガイド講座 開催スケジュール】 ※実施済みの講座も掲載

- 広島県・広島市：12月12日(土)、13日(日) 9:30~16:30
@広島市文化交流会館
- 愛媛県・松山市：12月19日(土)、20日(日) 9:30~16:30
@サイボウズ 松山オフィス
- 兵庫県・姫路市：12月19日(土)、20日(日) 9:30~16:30
@じばさんびる(19日)
@BIZ SPACE HIMEJI(20日)
- 香川県・高松市：12月26日(土)、27日(日) 9:30~16:30
@高松市生涯学習センター「まなびCAN」
- 徳島県・徳島市：1月9日(土)、1月10日(日) 9:30~16:30
@あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)
- 山口県・下関市：1月9日(土)、1月10日(日) 9:30~16:30
@海峡メッセ下関
- 岡山県・倉敷市：1月16日(土)、1月17日(日) 9:30~16:30
@倉敷市民会館



(一社)せとうち観光推進機構
館エグゼクティブマネージャー
による主催者挨拶



講師 インバウンドガイド協会
平塚事務局長による講義



グループ討議の様子
みなさん真剣です



広島城でのフィールドワーク
実際にガイドになったつもりで
ご案内の練習を行いました

一般財団法人神戸観光局及びotomo株式会社と連携協定を締結

～アフターコロナに向け、神戸をモデル地域としたプライベートガイドツアーを整備～

せとうちDMOは、神戸市の地域DMOである一般財団法人神戸観光局（兵庫県神戸市 会長 尾山基）及び全国15都道府県にてプライベートツアーサービスを運営しているotomo株式会社（東京都文京区 代表取締役 平塚雄輝）と連携協定を締結し、神戸をモデル地域としてアフターコロナに向けたプライベートガイドツアーの整備を共同で推進します。

【協定概要】

- (1) 魅力的なガイドツアーコンテンツの造成
- (2) ガイドの募集及び人材育成、ガイドサービスの品質向上
- (3) 旅行者に向けたサービスの販売・プロモーション活動

プライベートガイドツアーは、現地在住のガイドを通じてその地域が持つ独自の魅力を伝えられることから、新たな旅行体験の在り方として全国各地で注目されてきました。特に、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、安心・安全を前提とした新たな旅行形態が求められているなか、三密を避けながら安全に旅行を楽しむことのできるプライベートガイドツアーへの期待はより高まっています。神戸においてプライベートガイドツアーを「いつでも、どこでも、だれでも」予約・利用できるよう本協定を通じてガイド人材の育成やツアーコンテンツの充実、予約受付態勢の強化に共同で取り組みます。2021年1月には、ガイド人材の育成を目的とした「プライベートガイド講座」を神戸市で開催します。

尚、本協定における取り組みに関して、株式会社JTB、関西エアポート株式会社、関西エアポート神戸株式会社、一般社団法人インバウンドガイド協会が協力事業者として参画し、国際観光都市・神戸における旅行者の体験向上と観光振興を通じた地域経済の活性化を目指すとともに、モデル地域となる神戸での取り組みを、他の地域にも順次展開します。

【ガイド講座の概要】 ※申込はすでに終了しています。

2021年1月にガイド人材の育成を目的として講座を開催します。

- 名称：プライベートガイド講座 in 神戸市
 主催：一般財団法人神戸観光局、一般社団法人インバウンドガイド協会
 後援：神戸市、一般社団法人せとうち観光推進機構、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション
 協力：株式会社JTB、関西エアポート株式会社、関西エアポート神戸株式会社
 事務局：otomo株式会社
 日程：第1回 2021年1月21日(木)・22日(金) 9時30分～16時30分
 第2回 2021年1月23日(土)・24日(日) 9時30分～16時30分
 会場：第1回 神戸海洋博物館 1階ホール（神戸市中央区波止場町2-2）
 第2回 デザイン・クリエイティブセンター神戸“KIITO”（神戸市中央区小野浜町1-4）



地域周遊型
 プライベートガイドツアーの整備

ツアーコンテンツの共同開発 | ガイド人材の育成 | 販売/プロモーション



プライベートガイド講座

第1回 2021年1月21日・22日

第2回 2021年1月23日・24日

応募締め切り 2020年12月27日

参加者全員プレゼント



インバウンドガイドの教科書
 ガイド人材の育成に取り組む
 インバウンドガイド協会が完全解説！

2020年12月の新規瀬戸内ブランド登録商品について

一般社団法人せとうち観光推進機構では、12月に瀬戸内ブランド登録商品として新たに11社の13商品を登録しました。
 (※詳細は、せとうちDMOのHPの「お知らせ」にて掲載：<https://setouchitourism.or.jp/ja/info/category/registration/>)
 これにより、瀬戸内ブランド登録商品として累計で食品等336事業者の1049商品、サービス24事業者の42商品が登録されたこととなります。(販売終了商品を含む)。

なお、瀬戸内ブランド登録制度では、瀬戸内エリア特有の「自然(島や内海)」、「食」、「歴史」といった資産をもとに、創意工夫によって開発され、瀬戸内ブランドのアイデンティティを体現するような商品(サービス商品は受付終了)を登録基準に基づき瀬戸内ブランドの商品として登録しております。これにより「瀬戸内」のブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指しています。

※「瀬戸内ブランド登録制度」については、せとうちDMOのHP内掲載：<https://setouchitourism.or.jp/ja/service/product/>

令和2年瀬戸内ブランド登録商品【新規】12月登録商品一覧表

No	商品名	所在地(県・市)	企業名
1	中四国限定 亀田の柿の種 瀬戸内塩レモン味	新潟県新潟市	アジカル株式会社
2	しまなみレモン4P	広島県尾道市	株式会社樋口製菓
3	しまなみ塩レモネード	広島県尾道市	株式会社樋口製菓
4	果実工房 愛媛ポンカンサワー	東京都墨田区	合同酒精株式会社
5	千福 瀬戸内レモンジンジャー	広島県呉市	株式会社三宅本店
6	徳島農大お米のアイスセット(いちご、阿波晩茶、阿波すず香、なると金時、すだち、プレーン)	徳島県名西郡	徳島農大 そらそうじゃ
7	樽漬け発酵の阿波晩茶ペットボトル 500ml・24本入り箱売り用	徳島県那賀郡	井川発酵株式会社
8	瀬戸内柑橘クリームもみじ (瀬戸内クリームもみじ4入・瀬戸内みかんクリーム4入)	広島県廿日市市	株式会社 やまだ屋
9	宮島茶シリーズ3種 (宮島紅茶、宮島緑茶、宮島浜香珈琲)	広島県廿日市市	株式会社harmonie(アルモニー)
10	飲むいちご酢	広島県江田島市	沖美ベジタ有限会社
11	瀬戸内キャビア	香川県高松市	株式会社CAVIC

★今回、登録された商品のうち、事業者様の希望により1社2商品が未掲載です。

瀬戸内ブランドマーク

2020年12月新規登録商品登録商品 (一部)



国内在住の外国人インフルエンサーを活用した情報発信に向け取材撮影を実施

コロナウィルス拡大により訪日旅行が困難な状況の中、せとうちDMOがターゲットとする欧米豪の各市場に対して、瀬戸内の魅力を伝える為、取材撮影を12月14日から16日の間、広島～愛媛コースでコロナ対策を考慮しながら実施しました。

撮影にあたっては、国内在住の外国人インフルエンサーを招請し、外国人目線での瀬戸内の魅力を体験頂きました。インフルエンサーの配信は、YoutubeとInstagramで今年度中に実施予定です。

1月以降にも「兵庫～徳島～香川コース」「岡山～山口コース」の撮影を予定していますので、アフターコロナの旅行先として瀬戸内が選ばれるような魅力ある情報発信を、引き続き行って参ります。

広島・愛媛コース



広島：千光寺散策



広島～愛媛：しまなみサイクリング



愛媛：道後温泉



愛媛～広島：SEAPASEO



広島：宮島

【撮影行程】

- 12/14 広島駅～（観光列車etSETOra）～尾道（お好み焼き、千光寺、U2、尾道ラーメン）、尾道市内泊
- 12/15 向島～大三島しまなみサイクリング（耕三寺博物館、多々羅しまなみ公園）～今治（タオル美術館）～道後温泉泊
- 12/16 松山～（クルーズフェリーSEAPASEO）～広島（広島港、かきコースランチ）～宮島（商店街、厳島神社）～広島駅

【配信済みのコンテンツ】

Instagramストーリーズ投稿を現時点で16投稿、公開中です。
プロフィールのハイライト機能により、公開から3か月閲覧可能です。

<https://www.instagram.com/japaniafr/>

訪日旅行企画事業者を対象とした視察ツアーを実施

せとうちDMOの重点対象市場である欧米豪市場からの誘客を促進するため、訪日旅行商品を企画・造成している国内事業者を招請し、視察ツアーを実施しました。今回の視察ツアーは、コロナ禍で海外旅行エージェントの招請が難しいなか、日本国内で活動する訪日旅行商品企画事業者に、瀬戸内の魅力を訴求し、アフターコロナを見据えた商品造成・誘客を促進するものです。

今年度内に全7回の実施を予定しており、12月に第一弾として以下の2ルートをコロナ対策を行いながら実施しました。各観光スポットの視察、アクティビティの体験とともに瀬戸内地域の宿泊施設も視察し、今後の誘客に向けての瀬戸内地域の旅行商品造成に大変期待できるツアーとなりました。

今後も引き続き欧米豪市場に対して効果的なプロモーション活動を行なってまいります。

①岡山・香川・徳島ルート



【視察スポット】

12/14 津山（ザ・シロヤマテラス津山別邸・糺や インспекション、出雲街道）、倉敷（美観地区、大原美術館 閉館後イブニングツアー）、倉敷市内泊

12/15 小豆島（島宿真里インспекション、なかぶ庵 箸分け体験、寒霞渓）、高松市内泊

12/16 栗林公園、うどんタクシー、美馬（パイサージュモリグチ インспекション、藍染体験、うだつの街並み）、鳴門（ホテルモアナコースト インспекション）、鳴門市内泊

12/17 うずしお観潮船、阿波十郎兵衛屋敷にて人形浄瑠璃、ホテルリッジ インспекション、大塚国際美術館

②岡山・広島・愛媛ルート



【視察スポット】

12/15 カタマランヨット乗船、王子が岳（瀬戸内海・KUJIRA-JIMA展望）、岡山市内泊

12/16 岡山後楽園、庄原（古民家ステイズHiroshima長者屋 インспекション）、厳島神社大鳥居ナイトクルーズ、

廿日市内泊

12/17 E-BIKEにてしまなみ海道サイクリング、大山祇神社、WAKKAインспекション、今治市内泊

12/18 道後温泉インспекション（大和屋本店、道後御湯）、道後温泉街散策、瀬戸内リトリート青風 インспекション、砥部焼陶芸館

英・仏・独・米市場情報

せとうちDMOでは、重点市場である英・仏・独・米の4か国に10月から新たなマーケティングエージェンシーを設置し、瀬戸内のプロモーションを実施することにより、認知度を向上させ、アフターコロナにおいて、誘客できるよう活動をしています。また、現地の市場や旅行業界の状況をすぐさま把握するため、各市場のマーケティングエージェンシーとのWebミーティングを実施し、プロジェクトの進捗確認だけでなく、市場情報の収集をしています。

本記事では①各市場からの声、②各市場の状況（業界別）に関して共有します。

①各市場の声

旅行業界

- ・各市場とも新型コロナウイルスが終息し国がオープン（入国制限が解除）され次第、日本に旅行したい層は一定数おり、その準備をしておきたい。
- ・新型コロナウイルスの流行を受け、「ウェルネス」「ネイチャー」「プライベート」といったキーワードが今後旅行者に刺さるワードとなってくる。

メディア

- ・まずビジネス層と富裕層から動き始めると予測しており、こういった層が興味関心度が高い環境問題や、歴史・伝統・文化の啓蒙等を意識した上で、3密を避けたスポットをテーマ性のある記事として紹介すると訴求力が高く、望ましいと考える。

②各市場状況（業界別） ※現状の感染拡大前の時点での情報ですのご留意ください

【イギリス】

- ・クリスマス期間を家族や友人たちと過ごせるように、クリスマス前までに感染者の抑制をめざして政府は対策を実施しているが、クリスマスプレゼント等の買い出しに出かける一般客で店前に行列ができたり、それに対応するために店やデパートが営業時間を延ばしたりする場面が見受けられる。

旅行業界

- ・コロナ禍においてイギリスの観光業界も大打撃を受けている。旅行会社ではこれまでに、グローバル系大手AGTのSTATravelが経営悪化のため破綻しUK部門の全業務を停止、日系AGTのGendaiTravelも経営悪化のため破綻。後者は1997年に設立、順調に業績を上げ、元々独立していた日系AGT JapanTravelCentreを吸収した他、アジア専門の4つのブランド名で活動しており、英国旅行業界、特にアジアなど長距離ディスティネーション専門AGTに衝撃を与えている。
- ・トラベルコリドー（英国入・帰国時の自主隔離が免除される国）のリストは存在するものの、相手国の感染状況により頻りに更新されるため、旅行計画を立てることは非常に難しい状況。
- ・コロナ禍により休業を余儀なくされた企業スタッフへの政府支援金は、1回目のロックダウン当初（給料の80%を支給）から徐々に減らされ（50%程度）、10月でいったん終了する予定だったが、再びのロックダウンで3月まで延長し80%まで支給されることとなった。旅行会社やメディアスタッフの多くは11月以降解雇か副業かなどと噂されていたが、これにより多くのスタッフが休職を続けることが予測される。
- ・アジア系エージェントのWendyWuは来年以降の日本ツアーを精力的に先行販売している。8月に刷新した2021～22年の日本商品カタログを大衆向け新聞や業界誌で宣伝するほか、10月には、日本のグループツアーを予約するとフライト料金が無料になるという1週間限りのタイムセールを実施した。

メディア業界

- ・主に広告費で成り立つメディアも例にもれず苦戦を強いられており、LonelyPlanetが月刊誌を廃止、大手新聞TheGuardianも週末版の別刷の一部（旅行特集を含む）を廃止、一般旅行誌として最大手のひとつであったSundayTimesTravelMagazineが休刊となっている。またWFH（Work From Home）が推奨されていることもあり、オフィスに送付されていた雑誌は、購読誌以外配布が停止しているとみられる。
- ・メディアも試行錯誤しており、編集側でよく取り上げられている国外ディスティネーションといえば、オーストラリア、モルディブ、フィジー、アフリカ、北極など。一方日本は、清潔性が高く評価されており、一般誌の読者アンケートでも常に上位で、コロナ後に行きたい国としてウィッシュリストに入れられている。ただ、現実的に「いつ行けるようになるのか」という疑問と不満が常について回るため、入国の難しい長距離ディスティネーションの需要はもう少し先かもしれない（TheTelegraph談）という声もある。

前ページからの続き

- ・業界全体としては2021年の旅行業界に期待がかかっている。前述の通り日本を旅行先として考えているイギリス人は多く、メディアも渡航制限が解ければFAMツアーに非常に意欲的。

【フランス】

- ・10月17日から、イル・ド・フランス地域圏と8つの都市圏で21時から翌朝6時まで夜間外出禁止となった。24日0時から新たに38県と1海外県を夜間外出禁止令の対象とし、全体で54県+1海外県人口にして4,600万人の国民が対象となった。その後30日からは2度目の全国でロックダウンに踏み切った。



現地エージェンシーとオンラインでのMTGの様子

旅行業界

- ・パリ空港のCEOは、2020年の交通量は前年比で60~70%減少の見込みと発表。欧州での第二波の拡大により空港使用率が思うように回復していない。
- ・AFP通信によると、外国人観光客の減少によりエッフェル塔の来場者は前年比80%減、売り上げは70%減。建物の歴史を学べる子供向け展示会を実施するなど、近場のファミリー層に向けた取り組みを行っている。

メディア業界

- ・フランスではフリージャーナリストが記事を書くことが多く、自らが目的地を訪れ、行程を調査、体験した上で記事にすることがスタンダードであり、コロナ禍でFAMトリップ実施が難しい現状で、通常通りの記事掲載依頼は難しい。このような状況であるが、各社とも既にあるコネクションを活かし、提供される情報や過去のFAMトリップで訪れた地域に関しての記事を作成している。

【ドイツ】

- ・大規模イベントの実施禁止が12月31日まで延期されたが、「大規模」の定義が連邦州の間で異なるため、人数制限が国で統一されていない。承認・管理を担当する自治体からは、ルールが混乱していて十分に理解されていない事に対し不満の声が上がっており、市町村協会が批判を受けている。
- ・連邦保健相のイエンス・スパーン、今年の秋冬はドイツで休暇を過ごそうと国民にエールを送った。夏以降、欧州圏内への旅行を後押しするために対応をしていた観光業界からは批判を受けている。

旅行業界

- ・第1波のパンデミックで『ドイツは旅行目的地として危険度が高い』と発表されたこともあり、比較的近隣からの旅行客が途絶え、更に完全なロックダウンと続き、観光収入が大きな財源であるベルリンのような都市は特に厳しい状況下に置かれている。2度目のロックダウンになり、状況が長期化していることから今後も更に影響が広がり、広く観光産業に携わる約500万人の人々が職を失うだろうと言われている。

メディア業界

- ・毎年国内の約2500か所で開催されるクリスマスマーケットの中止が相次いでいる。ベルリン、デュッセルドルフ、ケルン、ニュルンベルクなどが中止や大幅な規模縮小を発表している。11月下旬から始まるクリスマスマーケットには、毎年国内外から約1億6000万人の観光客が訪れ、総額30~50億€(約3700~6200億円)を売り上げている。

【アメリカ市場】

- ・米国の航空会社は現在、変更手数料を免除しており、消費者の予約に対しての信頼性を向上させる重要な要素となっている。
- ・USTA (US Travel Association)は「Let's Go there」と題して、抑制されているアメリカ人の旅行に行きたい意欲を後押し、世界に向け未来を見据えた新しいキャンペーンを開始した。

旅行業界

- ・AHLA(American Hotel & Lodging Association)は過去6ヶ月間のホテル業界の調査結果を発表した。
 - ホテル従業員10人のうち4人がまだ自宅待機か、働いていない。
 - 国内のホテルの65%は依然として稼働率が50%以下である。
- ・eMarketer(市場調査会社)は、今年のAirbnb成人ユーザー数が60%減の1700万人になると予測しながらも、マイナス成長は初めてだが、2021年までにはパンデミック前のレベルに回復すると予想している。

メディア業界

- ・外出を制限され、旅行好きの国民には限界がきている中、旅行関係を取り扱う記事も多く発行・配信されている。

海外メディア21媒体で掲載されました！

9、10月は欧米市場21媒体で、瀬戸内エリアの記事が紹介されました！(内訳は、アメリカ：2、イギリス：7、フランス：7、ドイツ：5) コロナ禍において、欧米豪の旅行誌においても休刊・廃刊が起きた一方で、これまで海外旅行を楽しんでいた旅行者の訪日需要は依然として高く、旅行関連メディアにも瀬戸内の記事を多く取り上げて頂きました。2021年に広島県尾道市に開業するAmanブランドの「Azumi」が複数の媒体で取り上げられた他、直島や豊島などの瀬戸内の島々や、城崎温泉や道後温泉などの日本ならではのコンテンツを中心に掲載頂きました。

英「TTG Luxury」

媒体接触者数：
約12、900PV/月



<ADRIAN ZECHA PLANS JAPAN DEBUT>
(エイドリアン・ゼッカがAzumiブランドで日本デビューを計画)



広島県
千光寺

掲載スポット
【広島】尾道市 (Azumi)

<https://www.ttgmedia.com/luxury/luxury/adrian-zecha-plans-japan-debut-25836>

2020/10/28掲載

米「Drift Magazine」

媒体接触者数：
約400万人



<Luxury Chartered Yacht Journeys in Japan>
(日本での豪華なチャーターヨットの旅)



岡山県
後楽園

掲載スポット

【岡山】牛窓
【香川】小豆島、豊島、直島、女木島、高松、栗林公園

<https://drifttravel.com/luxury-chartered-yacht-journeys-in-japan/>

2020/10/29掲載

独「ELLE」

発行部数：
約23万部



<Travel Tipps for Japan Setouchi the Inland Sea>
(日本旅行のヒントとなる瀬戸内海)



掲載スポット
【兵庫】城崎温泉
【岡山】美観地区
【香川】直島、豊島

香川県
直島

<https://www.elle.de/reise-tipps-japan>

2020/9/1掲載

仏「VANITYFAIR.COM」

媒体接触者数：
約146、130PV



<Halloween : the scariest places on earth>
(世界にある怖い場所)

Le village de Nagoro, Japon



徳島県
名頃村

掲載スポット
【徳島】かかしの里

<https://www.vanityfair.fr/savoir-vivre/story/les-endroits-les-plus-terrifiants-de-la-planete/255>

2020/10/10掲載

その他の記事は、サイト「SETOUCHI REFLECTION TRIP」の「In the News」をご覧ください。

<https://setouchitrip.com/news>

岩国航空基地ポプラで「せとうちフェア」を開催

瀬戸内ブランドコーポレーションは、岩国航空基地(山口県岩国市) 内に新規出店したポプラのオープニングイベントとして12月1日～12月21日の間、瀬戸内の食・産品を集めた「せとうちフェア」を開催しました。

販売商品はECサイト「島と暮らす」で取り扱う調味料やお菓子のほか、瀬戸内各地の日本酒やクラフトビールなど合わせて約100品目を取り揃えました。

基地内での関係者向けイベントではありましたが、初日から多くの方が来店され、県内外の珍しい商品を手に取っていただくことで瀬戸内の魅力を改めて知っていただく機会となりました。

また、ブースの一角では観光情報の発信を目的として、各県の観光パンフレットの設置、PR動画の放映を行いました。コロナ収束後、瀬戸内観光をしていただくきっかけとなることを期待しています。

■せとうちフェア会場の様子



せとうちDMOの日常

せとうちDMONewsを読んでいただいている皆様こんにちは！年末年始はどのように過ごしましたか？お正月は普段放送しない番組があり楽しいですね。ちなみに私は毎年お正月はウィーンフィルハーモニーニューイヤーコンサートをつけて楽しんでいます。なかなか外出ができない状況ですが、家でも楽しく過ごせる工夫をしていきたいものですね。

さて、今回は、せとうちDMOへの取材についてです！とても有難いことに、定期的にメディアの皆様からせとうちDMOへ取材依頼があります。今回はとあるメディアの方から取材依頼があり、専務理事金平が取材を受けました♪



今後の瀬戸内の観光振興について質問をうけました



約2時間にわたる取材。
どんな記事になるか楽しみです

取材は緊張しますが、メディアへの掲載を通じて、事業者、地域の皆様に元気をお届けできるよう頑張ります。今年もせとうちDMONewsをよろしくお願いたします！